

助成受給団体名	ふりがなおおさきせいぶちくぼうはんきょうかいいれんごうかい 大崎西部地区防犯協会連合会
事業の名称	平成28年全国地域安全運動
実施期間	平成28年10月11日～同28年10月20日
実施した事業の内容	
<p>実施期間を全国地域安全運動期間にあわせ各種防犯活動を推進した。</p> <p>10月13日に、購入したフルカラー反射横断幕、全面反射タスキ、ワイヤレスマイクセットを活用し、平成28年全国地域安全運動大崎西部地区大会及び出動式を開催した。</p> <p>実施時期中は地域の各商業施設、金融機関、JR駅周辺、観光地におけるキャンペーン活動とパトロール、地域住民宅への個別訪問を実施した。</p> <p>また、活動の際には掲示物として購入したスリム防犯サインの活用、広報啓発グッズとして購入したカラータオルの配布により、特殊詐欺を始めとした各種犯罪被害防止広報を行った。</p>	
事業の成果	
<p>平成28年全国地域安全運動大崎西部地区大会及び出動式は、宮城県大崎地域のニュースを中心に報道しているローカル新聞社「大崎タイムス社」の取材を受け、その実施状況が10月17日付けの同社発行にかかる新聞記事に記載されるなど、当連合会の活動が地域住民に広く広報された。</p> <p>大崎西部地域内の観光地である鳴子峡レストハウスで実施した犯罪被害防止キャンペーンでは、観光客から「観光地で置き引きなどの被害に遭うことが多いと聞きますので、ボランティアの方が見回りをしてくれると心強いです」との話しを受けるなど、地域内のみならず、他地域からの観光客に対しても大崎西部地域の防犯意識の高さを示すことができた。</p> <p>また、地域内の各施設における防犯キャンペーン、地域住民宅に対する個別訪問を実施し、防犯ボランティアの活動を見せたことで地域住民の体感治安の向上と自主防犯意識の醸成が図られた。</p>	
今後の課題	
活動内容が前年踏襲となりつつあるため、活動内容の柔軟化を図り、活動の幅を広げていく必要がある。	

